| 開催日時  | 平成 30 年 10 月 17 日(水) 16:30~17:10                              |
|-------|---|
| 開催場所  | 愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院 第8会議室                                   |
| 出席委員名 | 近藤國和、杉浦洋二、度會正人、新井利幸、大野愛、安田浩代、稲垣久美子、川合智之、前田美都里、外部委員2名          |
| 議題及び審 | 【新規依頼の審査(治験および製造販売後臨床試験)】                                     |
| 査結果を含 | 特になし  |
| む主な議論 |   |
| の概要   | 【継続の審査】   |
|       | 1)協和発酵キリン株式会社の依頼による免疫抑制療法に不応又は免疫抑制療法が適用                       |
|       | とならない再生不良性貧血患者を対象とした AMG531 の第 Ⅱ/Ⅲ相臨床試験                       |
|       | (申請番号 2016-01)  |
|       | 審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続                       |
|       | き治験を実施することの妥当性について審査した。                                       |
|       | │ 審査結果∶承認   |
|       | <br>  2)第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b(エド            |
|       | キサバン)第Ⅲ相試験(申請番号 2016-03)                                      |
|       | 審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続                       |
|       | き治験を実施することの妥当性について審査した。                                       |
|       | 審査結果∶承認   |
|       | │<br>│3)アステラス製薬株式会社依頼の急性骨髄性白血病を対象とする ASP2215 の第Ⅲ相試            |
|       | 507 人 7 7 7 3 3 3 4 5 F 2 2 1 5 0 5 m 相                       |
|       | 歌(自生曲 5 2017 017<br>  審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続 |
|       | き治験を実施することの妥当性について審査した。                                       |
|       | 審査結果:承認   |
|       |   |
|       | 4)アステラス製薬株式会社依頼の急性骨髄性白血病を対象とする ASP2215(移植)の第Ⅲ                 |
|       | 相試験(管理番号 2017-03)   |
|       | 審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続                       |
|       | き治験を実施することの妥当性について審査した。                                       |
|       | 審査結果∶承認   |
|       |   |
|       |   |
|       |   |
|       |   |

5) IQVIA サービシーズジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼による急性移植片対宿 主病患者を対象とした itacitinib の第 I 相試験(申請番号 2018-01)

審議内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果:承認

6)MSD 株式会社の依頼による MK-3475 第 II 相試験(申請番号 2016-02)

審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

治験薬概要書、治験薬概要書追補の改訂及び説明文書、同意書(本体)の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審杳結果:承認

7) ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるブルトン型チロシンキナーゼ(BTK) 阻害薬イブルチニブのステロイド依存性/抵抗性の慢性移植片対宿主病(cGVHD) 患者を対象とした第3相試験(申請番号 2018-03)

審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

審査結果:承認

8) ヤンセンファーマ株式会社の依頼による未治療の慢性移植片対宿主病患者を対象としたイブルチニブの第3相試験(申請番号2018-05)

審査内容:治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。

説明文書および同意書(成人向け)の改訂について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審査した。

審査結果:承認

9)冠動脈ステント留置を行った心房細動患者に対する、抗血栓療法に関する検討(多施設 共同研究)(循環器内科)(申請番号 H26-05)

審査内容: 研究責任者より報告された実施状況報告書について、研究を継続して行うことの妥当性について審査した。

審査結果:承認

## 【治験事務局からの報告・協議事項】

1)小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-1162 第Ⅲ相試験 慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試験 (申請番号 2015-09)

報告内容:治験責任医師より提出された治験終了報告書について報告された。

2)冠動脈ステント留置を行った心房細動患者に対する、抗血栓療法に関する検討(多施設 共同前向き無作為割付研究)(循環器内科)(申請番号 H26-06)

報告内容:研究責任者より提出された研究終了報告書について報告された

## 【その他】

特になし